

けん玉フェスタ2013 ～『藤原一生杯』世界けん玉選手権～ 選技資料

日時:2013年7月14日(日) 場所:ららぽーと甲子園

■『藤原一生』～世界けん玉選手権～ (四段以上及び本トーナメント歴代優勝者)

1. 逆天地二段
2. けん先表裏すべり
3. すべり止め極意
4. ヘリコプター
5. 円月殺法小指姫
6. 中皿金魚すくい
7. 二回転飛行機
8. 月面着陸
9. 掛け軸返しとめけん
10. スーパーフラミンゴ宇宙遊泳

1. 逆天地二段

すくいけん～灯立(灯台)～すくいけん。灯台への乗せ方は問わない。
ただし、すくいけんは2度ともけん先が水平より上にある状態で刺すこと(飛行機のように受けてはならない)

2. けん先表裏すべり

「けん先すべり」を完成させた後、玉をけん先から抜いて反対側の「けん先と皿胴」の間に玉を乗せ(穴はけん先の上)、再度玉をすべらせて、玉の穴にけん先を入れる技。

3. すべり止め極意

特に説明なし

4. ヘリコプター

大皿と小皿を持ち(極意グリップ)で、玉を引き上げ、皿胴に玉を乗せた状態からけん玉を空中で、けんの部分を水平に一回転させ、玉を皿胴で受ける。

5. 円月殺法小指姫

円月殺法の最後のふりけんを小指姫にする。
玉つきさしのようになったり、二回転ふりけんになってはならない。

6. 中皿金魚すくい

中皿で金魚すくいをする。なお、けんの持ち方は問わない。
(金魚すくい:玉を床に置いた状態から皿に乗せる技)

7. 二回転飛行機

「飛行機」の構えから、けんを前方にふり出し、けんを手前に二回転半させ、けん先を玉の穴に入れる技。

8. 月面着陸

玉を持ち、つり下げたけんを引き上げ、玉の上に、大皿を乗せる技。
玉を持って構えたとき、大皿の下に糸を引っかけて持つてはならない。
けんの引き上げ方は、垂直でも前ふりや裏ふりでも、自由である。

9. 掛け軸返しとめけん

人差し指に大皿のふちをかける。このとき親指で大皿を抑えてはならない。
けんを一回転させてとめけんを行う。
玉がけんにささった時に皿胴をつかんではない。

10. スーパーフラミンゴ宇宙遊泳

宇宙遊泳の要領でけん玉を空中に投げ、けん玉を両足の下を連続で通し宇宙遊泳を決める。最後の飛行機の部分がすくいけんのようになってはならない。